

2017年 第3回JMRC中部ジムカーナ部会議事録

日時：2017年10月14日（土） 13:00～16:30

会場：小牧勤労センター2F中会議室

部会出席者（敬称略）：菅野,加田,中田,小澤,坂,豊田,小谷,沼口,清本,

部会欠席者（敬称略）：川村・・・仕事のため

主催者出席（敬称略）：LIMIT 神田,ABC 加田,BIGVAN 芳田,NRC 小谷,Pleasure/M-I 前島,SHERATON 豊田,

主催者欠席（敬称略）：FASC/MMSC,ARC/AASC

議事録（C；質問，A；回答，R；要望）

1) 各シリーズ戦報告

○チャンピオン戦

平均90台前後。JMRC中部事務局へシリーズ協力金を入金済み。

PN1が多かったが、他のクラスはSCとDの台数が微減していて、昨年より全体で微減した。

○東海シリーズ

明日(10/15)最終戦RSTを開催。参加102台

今年は平均99台となり若干増えた。特にチャンピオン戦前に開催したイベントで増加した。

タイヤ規則を設けて、ウィメンズクラスを追加したことが増加につながった。

チャレンジクラスを併設したが、大会に参加した方はライセンスを取得予定と聞いている

○北陸シリーズ

全6戦無事に終了。昨年より増えて平均40台

表彰式 11月25日（土）富山県の民宿「ふるさと荘」で実施

2) 2018年イベントカレンダー

9月15日JAF調整会後にLIMITさんを東海シリーズに追加した

10月末の地方格式申請最終締め切り後、運営委員会で承認後にカレンダーを一般公開予定

4/29 スタップオンがノンタイトルイベントをカートランド三重で実施（運営委員会で承認済み）

東海と北陸シリーズの最終戦を奥伊吹でダブルタイトル戦として開催する。

3) 2018年JMRC中部選手権規定・指導要綱・シードゼッケンについて

主催者会議で下記の修正要望があり、内容を協議し変更した。

○指導要綱

C；タイスケの公式通知は申込み開始前の発表ではないか？

R；暫定エントリーリストを1週間前での発表は困難。

A；タイスケと暫定エントリーの文章を分けることにする。

第11条 競技事前情報の開示と競技報告の義務

(1) チャンピオン戦

*各主催者は、開催1週間前までに、暫定エントリーリストとタイムスケジュール（公式通知）を部会広報担当に連絡すること。それをJMRC中部HPにて公表する。



(1) チャンピオン戦

*各主催者は、参加申込み開始前までに、タイムスケジュールおよび競技会役員（公式通知）を部会広報担当に連絡すること。それをJMRC中部HPにて公表する。申込み締め切り後、速やかに暫定エントリーリストを部会広報担当に連絡すること。それをJMRC中部HPにて公表する。

A；会議で指摘があった「落雷警報」ではなく、「落雷注意報」に修正。

第15条 その他

*落雷警報が会場付近で発表された場合は、危険防止のため、競技長は競技会審査委員会と協議して、競技会の中断を行う場合がある。



*落雷注意報が会場付近で発表された場合は、危険防止のため、競技長は競技会審査委員会と協議して、競技会の中断を行う場合がある。

○ジムカーナ/ダートトライアル共通規則

A；会議で指摘があった「SC・D車には、前記および扇風機によるクーリングが追加でき、その他の作業については一切禁止される。（ジムカーナに適用）」は削除する。

第25条 競技車両のパドック待機

4. 「再出走」による車両に対して認められる作業内容は、ボンネットの開閉とタイヤのエア調整のみ、SC・D車には、前記および扇風機によるクーリングが追加でき、その他の作業については一切禁止される。(ジムカーナに適用)
5. 「同一車両による重複参加」による前走行車から後走行車へ交代する際に車両に対して認められる作業内容は、ボンネットの開閉とタイヤのエア調整のみ、SC・D車には、前記および扇風機によるクーリングが追加でき、その他の作業については一切禁止される。(ジムカーナに適用)



4. 「再出走」による車両に対して認められる作業内容は、ボンネットの開閉とタイヤのエア調整のみとし、その他の作業については一切禁止される。(ジムカーナに適用)
5. 「同一車両による重複参加」による前走行車から後走行車へ交代する際に車両に対して認められる作業内容は、ボンネットの開閉とタイヤのエア調整のみとし、その他の作業については一切禁止される。(ジムカーナに適用)

4) JAFカップ&西日本フェスティバルについて

- 西フェスは暫定リスト発表済み。中部より36名参加
- JAFカップは中部より16名参加
- ウィメンズはチャンピオン戦1位村里選手と東海参戦の渡辺選手より参加希望があり、中部推薦とした。
- 昨年の地区対抗戦の賞金を参加選手の参加補助として分配する予定

5) 中部ジムカーナタイヤ規制について

- ミドルシリーズ戦RAクラス&S1500クラス⇒変更する
加田さんから連絡のあった資料をもとに説明
タイヤ銘柄表については2016年から次の箇所を修正
 - a) 販売されていない古い銘柄を削除
 - b) BS-RE71Rは使用可とした。
 - c) 2016年末発売された「DL-ZⅢ」は使用可とした。
 - d) 2017年10月に追加された「BS-POTENZA RE-07D」「DL-DIREZZA β03」は86/BRZ レース専用のため銘柄表に追加して使用禁止とする

参考)「BS-POTENZA RE-07D」

<http://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2017101301.html>

「DL-DIREZZA β03」

http://www.srigroup.co.jp/newsrelease/2017/sri/2017_100.html

2017年10月15日以降に国内販売されたタイヤについて使用可否についてのルールを追加

- チャンピオン戦PNクラス ⇒2016年と同じ(全日本ルール)
- チャンピオン戦S1500クラス⇒2016年と同じ
- ミドルシリーズ戦PNクラス ⇒2016年と同じ(チャンピオン戦S1500)

※) このタイヤ規則は、正式版として公示番号を付与して発表する。

※) 部会承認されたとして、この規則を10/15の東海シリーズで選手に公表する。

6) 運営委員会報告

今年の中ドル戦の補助申請は、ダートラとジムカーナ合わせて4戦申請があり、承認された。
なお、来年はこの補助は無くなります。

次回の運営委員会で、来年のジムカーナ部会長として加田さんを推薦することを提案する。

菅野さんはサポートに回る

坂からの依頼⇒事務局補佐と広報担当しているが、来年は議事録作成や資料作成などは、別の方で担当をお願いしたい。

7) アクションプラン・振興策について

(1) 参加申込書の最新化(Webエントリー)

中田さんよりWeb版申込み書の説明(HPより)⇒これで主催者のデータ入力の作業削減を目的
改造申告内容は一度入力するとHP上で記録されている。

申込み先を選択すると登録されて主催者アドレスにメールで送信される。

データはTEXTデータとなるが、TEXTデータをEXCELに変換してマクロも準備しており、現行の参加申込書として印刷することが可能。

ただし、参加料は振込みなどの方法にする必要があり、また、クラブ印の対応、誓約サインおよび印鑑についても調整が必要である。

⇒案；確認メールを参加者にする。選手は申込書を印刷して、当日、署名&クラブ印を押したものを持参。
来年に向けては、北陸シリーズや練習会などでテストしてみる。

参考) 千葉東京フェスティバルでは、簡単な入力のみでの参加申込み web がある

(2) 特別に予算が必要な振興策案

菅野部会長より昨年から本日までに募集した振興案をもとに協議

<振興案>

- ・フレッシュマンサポート拡大
- ・ウィメンズクラスにサポート設立
- ・web 申込み
- ・ノーマル車の同じ車両での勝負
- ・オフィシャル教育
- ・動画の中継
 - ⇒YouTube にあげている
- ・表彰式を派手にする
- ・電光掲示板を使用したリアルタイムの表示
- ・同伴者がある場合の特典
- ・部会との共同での取材チーム
- ・中部モーターフェスティバルの開催
- ・初心者向けビデオ
 - ⇒レッスンにビデオ撮影班を設け、体験の様子を撮影して YouTube にあげる。
(知人にビデオ撮影している方がいるので、M-I 前島さん経由で依頼)
- ・レッスントアラーの復活
 - R；今年は日程表で発表されていたが、1 回のみであり参加者増加には必要である。
⇒担当者を決めて、部会員協力で運営。運営方法を伝授できるようにする。
JAF 中部支部HPのご当地案内&部会HPなどに案内を出す
予算面の問題もありコースの候補・・・大日、イオックス、

※) 12月9日「モーターランド三河Cコース」で企画

M-I 前島さんをリーダーで企画する (30 台、参加費 5000 円)

案内を2015年に作成したものを参考に作成

⇒部会HP & JMRC 中部HP & JAF 中部支部HPに出す。

(10/20 に [部会HP](#) & [JMRC 中部HP](#) & [北陸シリーズHP](#) 掲載済み)